



堤防の改築について知ろう

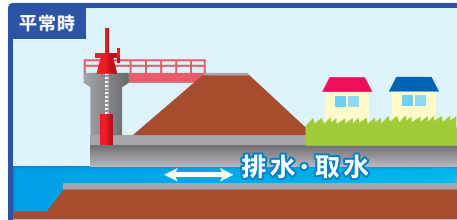


Q 「樋管（ひかん）」って知ってますか？

堤防を横断する水路で農業用水として川の水を取水したり、川に排水したりするなどの目的で設置されています。

洪水時には、ゲートを閉めることにより、水が宅地側へ流れるのを防止します。

水門も同様に大きな川からの逆流を防ぎます。



プロジェクト整備箇所



堤防の改築に伴う樋管工事の流れ

- 1 堤防を削るため、川側に仮の堤防を整備します。
- 2 安全性を確保した後、堤防を削ります。
- 3 樋管を設置します。
- 4 堤防を必要な高さまで整備します。
- 5 仮の堤防を撤去します。

あすま町 周辺堤防改築工事



工事



本プロジェクトで推進中の越辺川、都幾川の築堤工事、河道掘削工事については、早期整備を目指し鋭意施工中です。

知ってた？ 海なし県だけど、川の国“埼玉”

埼玉県には荒川と利根川の二大河川をはじめ、
入間川、中川、綾瀬川などたくさんの川が流れています。
そのことから県土に占める河川面積の割合は3.9%で「全国一」。
埼玉はまさに「川の国」なのです。



荒川の“堤防”あれこれ

くまがやさくらづつみ

熊谷桜堤

～北条氏邦が荒川の氾濫に備えて築いた堤防～

江戸時代には熊谷の花見として江戸まで聞こえ、
現在の新熊谷堤はさくらの名所 100 選に選出されて
います。



熊谷桜堤

いしだづつみ

石田堤

～石田三成の水攻めの跡～

1590(天正18)年、石田三成が忍城を水攻めにすべく、
元荒川の自然堤防の一部等を利用して築いた堤が石田
堤です。

この地域に点在していた古墳を取り崩しその土などを
利用して自然堤防を補強して繋ぎ短期間で堤を築いて
いったと推測されています。日本でも数少ない水攻め
の史跡として知られ、現在は、行田市堤根地区に残る
282mが埼玉県指定史跡に指定されています。

また鴻巣市袋に残る約 300mが鴻巣市指定史跡に指
定されて、石田堤史跡公園として整備されています。



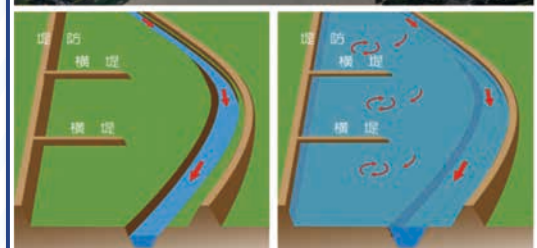
石田堤碑

あらかわよこでい

荒川横堤

吉見町から戸田市付近の約 35 キロの区間に、
左岸 14 箇所、右岸 11 箇所の計 25 箇所の横堤があります。
荒川の横堤は高水調節を行うため、河道内に本堤から
横方向に築いた堤防で、洪水を受け止めて流れを
ゆるやかにする荒川独特の施設です。

「荒川横堤」は平成 20 年度に土木遺産に選定されました。



横堤

荒川のことがお話、荒川上流河川事務所HP「100 ネット」のページをチェック！➡

